

札幌 スポーツ協会だより

一般社団法人
札幌市障がい者スポーツ協会

発行人 浅 香 博 文

札幌市西区二十四軒2条6丁目

電話 011-612-1184

FAX 011-641-8966

「スポーツ祭東京2013」～第13回全国障害者スポーツ大会報告～

札幌市選手団長 浅 香 博 文



第13回全国障害者スポーツ大会「スポーツ祭東京2013」が、10月12日から14日までの3日間にわたり、2020年オリンピック・パラリンピック開催決定で沸きあがる東京で開催され、札幌市選手団総勢84名、練習の成果を遺憾なく発揮し、優秀な成績を収めることができました。

10月10日、市役所で結団式を行い、井上副市長より激励の言葉をいただき、空路東京へ。

12日開会式当日の気温は、気象観測史上最も遅い30度超えの真夏日となり、開会式を待つ選手は半袖姿と額に汗。しかし、いざ入場行進では緊張と大きな拍手に迎えられ、暑さを忘れ堂々と行進することができました。

大会期間中は連日の暑さで、陸上競技やフライングディスク、サッカーなど、屋外で行う競技の選手の体調が心配でしたが、コーチ、介助員などが常に体調を気遣ってくださったおかげで、選手は思い切って競技に臨むことができたと思っております。（サッカーでは、何人かの選手が疲労と脱水症状により足が「ツリ」、「イ・テッ・テッ・テッ・・・」という声がグラウンドに響いていたのが、耳に残っています。）

3日間の競技は無事終了し、15日帰札。市役所で解団式を行い、お互いをねぎらい合い、お礼を言い合い、全員元気に全日程を終えることができました。

選手の皆さんの「がんばり」に拍手し、引率いただいた役員の皆さんにお礼を申し上げ報告いたします。



第13回 全国障害者スポーツ大会 「スポーツ祭東京2013」開会式 入場行進



全国大会に参加して

水泳 近藤 富美子

来年北海道を離れますので、最後にと「すずらんピック」に参加しました。そのすぐ後、私は背骨の圧迫骨折で、1か月の入院！そんな時、全国大会のお知らせをいただいたのです。「出たい！」の気持ちが強く「入院中」とは言えず…（後に知られる事になるのですが）。そんな訳で、本当に競技のための練習は2か月もなく、それでも何とかメダルを頂くことができ、ホッとしています。

「辰巳国際水泳場」は憧れのプール。夢のような6日間で、水泳を続けてきて良かったと思う時間でした。私を支えて下さった多くの方々に、ありがとうございますの気持ちでいっぱいです。ここでも人は一人では生きられない!!を実感したのでした。これからも、「私にできること」水泳のみならず、色々なことに一歩を踏み出して進んで行きたいと思います。

役員の方々大変お世話になりました。そしてお疲れさまでした。良い大会に参加できたことを、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



水泳競技 コーチと選手

第13回全国障害者スポーツ大会 「スポーツ祭東京2013」

水泳 宮崎 哲

6日間お疲れ様でした。東京辰巳国際水泳場で競技するのは数年ぶりでした。昔とはだいぶ変わっていました。宿泊してから大会に向けて事前練習しました。コーチからももらったメニューと自分で考えたメニューに取組み、出場種目に合わせて練習しました。

50m Fly召集前での急なW-upは練習水着か競泳水着のどちらにするか迷っていましたが、50m FRは全てを集中して意識拡大しました。スタートして全力で泳ぎました。好記録を出して良かったけど、25秒台を出した選手がいたのでびっくりきませんでした。でも譲れない戦い（後から聞いて日本新記録になった事）になったので50m FRの最高記録挑戦という目標にしました。（日本での戦いは負けず嫌いでプライドがあるため。）

50m Flyは急なプログラムのため、競泳水着を着たままW-upして終わった後すぐに招集場で待機して集中の準備をしました。水を掴む事とタイミングが気になっていましたが”今はタイムアタックに集中だ”と意識しました。ドルフィンキックを駆使して泳ぎました。タイム争いの結果、他の選手と差がありましたが僕がトップになりました。速報を見て少しひやひやしました。

閉会式が行われた味の素スタジアムは少し真面目に聞きました。特別余興が始まった途端、まさかEXILEがライブ登場したのはさすがに驚きました。気に入った曲は携帯電話にメモしました。

全国障害者スポーツ大会から1週間が経ち、今後、来年の長崎の大会に向けてすずらんピックと練習を積み重ね、ベスト更新をする様に努力したいと思います。50mFRの最高記録挑戦も忘れずに誓います。本当にお疲れ様でした。



スポーツ祭東京2013をおえて

陸上 山田 愛実

私は今回、東京で開催された「第13回全国障害者スポーツ大会」に陸上選手として出場させて頂きました。私は以前ちがう種目で全国大会を経験していました。なので今回も、種目は違うけれど似たような雰囲気に進んでいくのかなと、イメージしていました。

一方で、一緒に行く陸上の仲間とは、仲よく打ち解けることができるか、今まで練習があまりできていなかった私にとっては、練習回数も思ったより少なく不安がありました。しかし、実際練習が始まってみると、想像していたより、楽しくて、みんなも明るい人たちがばかりで、たくさんの刺激を受けて自分の練習にも力が入り、「メダルを取りたい！」という気持ちが大きくなっていました。

大会は、移動日も含めて約一週間あり、競技はもちろんのこと、陸上についてくれたボランティアさんとの出会い、たくさんの人との出会いも、団体で行ったからこそ、出来たことだと私は思います。仲間たちとも、どんどん仲よくなることができ、毎日が楽しく、競技会場のグラウンドは、とても走りやすく、とても良い調子で本番を迎えることができ、出場した2種目で2つメダルを獲得することができました。

このメダルも、コーチの熱心な指導、役員やボランティアさんなど、たくさんの応援があったからこそ、とることができたメダルだと思っています。

今後も、これで満足することなく、さらにパワーアップできるよう練習を頑張っていきたいです。そして、また全国大会に出場できたら幸せです。

この大会に協力していただいた方すべての人に感謝です。「ありがとうございました。」



結団式にて 山田選手（前列左）



全国障害者スポーツ大会に参加して

ボウリング 平野井 渉

10月10日～10月15日まで、ボウリング大会に初めて参加しました。開会式の時、30度を超えてすごく暑かったです。それで、身体の調子が悪くなってしまい、初日の大会は上手く出来ませんでした。大会が終わった後は、ホテルでゆっくり休んでました。2日目は、楽しく終わらせる事が出来て良かったです。3日目は、味の素スタジアムにあるゆりーと広場に行って、買い物をしました。閉会式の時、EXILEのファイナルステージで、THE SECONDのアーティストが来て、次が、USAとNAOKIとTETUYAが来て、知っている人が来て、すごいなと思いました。



左：平野井 渉選手 右：平川孝司選手

第13回 全国障害者スポーツ大会
「スポーツ祭東京2013」結果報告

氏 名	種 目	記 録	順 位	氏 名	種 目	記 録	順 位
陸 上 競 技				水 泳			
立 島 正 洋	砲 丸 投	8m10	1位	赤 沼 雅 子	25m自由形	30" 54	5位
	ジャベリックスロー	17m07	2位		25m背泳ぎ	32" 50	4位
三 橋 一 生	砲丸投	9m74	1位	近藤富美子	25m背泳ぎ	26" 30 大会新記録	1位
	ソフトボール投	38m30cm	1位		50m自由形	50" 67	1位
戸谷隆之介	100m	13" 80	6位	河 田 厚 子	25m自由形	36" 57	1位
	走幅跳	4m44	5位		25m背泳ぎ	45" 37	1位
山 田 愛 実	50m	19" 44	3位		50m自由形	26" 04 大会新記録	1位
	スラローム	55" 05	2位	宮 崎 哲	50mバタフライ	28" 27 大会新記録	1位
市 川 操	ソフトボール投	17m21	3位		50m背泳ぎ	55" 48	3位
	ジャベリックスロー	11m30	5位	早坂侑紀奈	50m自由形	50" 04	7位
山 本 大 地	ソフトボール投	66m87	4位	細 矢 詩 織	50m平泳ぎ	1' 01" 02	3位
	ジャベリックスロー	28m44	4位		50m自由形	50" 61	8位
玉 川 夏 樹	100m	13" 22	6位	卓 球			
	200m	26" 48	4位	後 藤 健 治	一般卓球	3点	2位
伊 藤 力 哉	50m	6" 79	2位	福 岡 正 則	一般卓球	3点	1位
	200m	25" 86	5位	山本小百合	STT	3点	2位
岸 川 広 輝	100m	12" 24	2位	敦 賀 真	一般卓球	2点	3位
	200m	25" 16	3位	アーチェリー			
坂 井 剛	100m	12" 20	2位	森 嶋 孝 一	CP50m・30mラウンド	643点	3位
	200m	25" 95	4位	フライングディスク			
三 浦 羽 未	50m	9" 35	6位	石 田 紘 章	ディスタンス	17m12	8位
	200m	38" 56	5位		アキュラシー (5m)	1投	8位
森 田 麻 梨	100m	15" 62	6位	前 田 拓 人	ディスタンス	27m37	5位
	200m	33" 91	5位		アキュラシー (5m)	4投	6位
佐々木志保子	50m	8" 22	1位	サッカー			
	1500m	6' 06" 38	1位	3位			
伊 藤 力 哉	4×100m リレー	50" 67	4位	聴覚男子バレー			
岸 川 広 輝				一回戦敗退			
坂 井 剛				ボウリング			
森 田 麻 梨				平野井 渉	490点	6位	金メダル
				平川孝司	447点	6位	
				金メダル	銀メダル	銅メダル	合 計
				12個	7個	8個	27個



第13回全国障害者スポーツ大会～スポーツ祭東京2013

卓球コーチ 梶 下 博

去年11月から、西区二十四軒にある札幌市身体障害者福祉センターで卓球教室の指導講師を担当することになったのが縁で、10月10日(木)から15日(火)までの日程で、東京で行われた第13回全国障害者スポーツ大会に卓球コーチという立場で参加させていただきました。

会場となった駒沢オリンピック公園総合運動場体育館は、全国から集まった多くの選手・役員で溢れていましたが、国体とは違い、各チームの種目ごとに都職員のスタッフ1名と学生ボランティア1名が帯同していましたので、安心して参加することが出来ました。

後藤健治選手は、12日(土)と13日(日)に1試合ずつ行いました。1試合目は、総合開会式後のバス移動後でしたが、何とか勝利を飾ることが出来ました。

13日(日)の2試合目は、打ってこない相手と当たり、自滅してしまいました。卓球は対人競技ですので、相手との駆け引きが重要なポイントとなります。一人舞台は危険が伴います。サーブ・レシーブのレパートリーを広げ、戦術面での工夫が課題となったと思います。

福岡選手は、13日(日)に2試合続けて行いました。1試合目が勝負と言うことで、事前に粒高対策を練って試合に臨みました。

相手との駆け引きを含めて大筋作戦通りに戦ったのですが、大事な場面での配球が悪く負けてしまいました。2試合目は楽勝でしたので残念です。でも、戦う姿勢が前向きでしたのでそれなりの成果はあったと思います。

今回、二人のコーチとして3回の指導を引き受けましたが、回数が少なく、効果は期待できませんでした。しかし、競技時間よりも長かった5日間のホテルの部屋での夜のミーティングで、卓球の技術に対する考え方が変わったと思います。

「気持ちは先行できる。技術は後から付いてくる。」の精神で今後につなげていただきたいと思います。



卓球競技会場にて コーチと選手



全国障害者スポーツ大会を通して

知的陸上コーチ 渡 邊 秀 晃

知的陸上競技コーチとして全国障害者スポーツ大会に携わり4年目です。

2020年東京でオリンピック・パラリンピックが行われることも伴ってか、今年の大会はとても盛り上がり、競技レベルの高さに驚かされました。

札幌選手団の皆さんもそのレベルに負けず、頑張っていました。金メダルやメダルを取ることが出来なかった選手たちが泣き、悔しい思いをしていた姿を見ました。それを見て私も悔しい思いをしたことを覚えています。選手はこの大会に参加者という意識ではなく、競技者として高い意識の中で挑んでいた事に強い感銘を受けました。

私自身の指導能力不足と選手一人一人と真剣に向きあい、競技力を向上させる努力が必要であったと反省しています。

今年の知的陸上チームは一人一人個性が豊でした。選手が互いに協調し励まし合い、チームの雰囲気がとても良く感じました。このような札幌選手団のチームでコーチとして関わり、サポートできたこと本当に嬉しく思い感謝しています。ありがとうございました。今後の障害者スポーツの発展を願い、これからもサポートしていきたいと考えています。



知的陸上コーチと選手

全国大会の様子

フライングディスクコーチ 梶 久 保 将 太

全国各地から集まった選手達と肩を並べ、選手の2名は緊張した様子でした。

大会当日は天候にも恵まれ快晴でしたが札幌の選手にとっては、暑さが体力を奪っていました。

競技開始までは、練習をして気持ちを整えていました。招集時間が近づき選手の緊張もピークに達していたようです。選手2名の投げる順番が来た時には、緊張は取れていたようです。

しかし、全国大会という大舞台では、練習通りに投げる事が出来なかったようでした。

結果的には納得のいかない点数でしたが、表彰台から降りた選手2名とも良い経験が出来たと清々しい笑顔を見せてくれました。





「スポーツ祭東京2013」を振り返って

バレーボール監督 北 川 孝 博

3年ぶりに臨んだ「全国障害者スポーツ大会」。われら札幌市男子デフバレーボールチームは、6月の東北予選大会で青森県を倒してリベンジを晴らし、あの憧れの「国立代々木競技場第一体育館」のコートに立ってプレーができたことは今でも夢のようです。また代表選手として東京の皆さんには至れり尽くせりの「おもてなし」に恵まれました。

対戦した愛媛県、兵庫県ともさすがに格上。デフリンピック出場者など経験豊富で体格も群を抜いて大きい。多彩な攻撃に翻弄され、終始相手ペーとなり、なかなか気の流れを引き込むことができませんでした。

しかし、諦めずにボールに食らいつきながらこれまでの練習の成果を発揮し、光るプレーを見せつける場面もありました。

私たちは新しく結成された若いチーム！大会を振り返り、この経験や悔しさを糧にしてチームの課題を再発見。今後の練習を工夫しながら来年の長崎大会出場と大活躍を約束しました。

やはり国体出場というのはいいな！と私たちは心から感じています。大会出場に際して支えて頂いたすべての方々に感謝し、また新たな目標を胸に抱きながらチーム一丸となって練習に励んでまいります。



聴覚男子バレーボールの監督と選手



第13回全国障害者スポーツ大会に参加して

ボウリングコーチ 西 川 路 明 美

平成25年10月10日～15日までの間、今年は東京都で開催され、ボウリングのコーチとして初めて参加させていただきました。

青年の部に平野井渉さん、壮年の部は、平川孝司さんが参加されました。二人共、公式練習ではストライクを何度も出し、スコアも沢山取れて絶好調。大会では、緊張が続くなか練習の成果を出し切れず残念ながら6位に終わりました。

空き時間にホテル隣接にある60階の展望台や水族館を観光することが出来ました。

大会ではメダルを取れなかったけれど、良い経験をし、心に残る楽しい思い出が出来たと喜んでいました。

最後に、障がい者スポーツ協会の方々、役員の皆様、東京都のたくさんの方々、学生ボランティアさんに大変お世話になりました。心から感謝しております。



ボウリング競技



チッチとサリーコンビで大会へ

アーチェリーコーチ 倉 知 永 子

どちらが選手か監督かと思う段違いの二人でいざ出発。暑い暑いと何度も何度も口に出た開会式と閉会式でした。あまりにも暑くて汗が落ちる程だったのでこの後の公式練習が心配でしたが、まあまあの手ごたえで終え、明日に備えて早く帰り疲れを取ろうと思いきや、東京のラッシュにぶつかり一時間以上も遅れホテルへ到着、急いで夕食を済ませ休む事に。

いよいよ大会当日、晴天、森嶋選手はゆっくり休めたと、試射より落ち着いていて前半2位でキープ。このまま後半へ進めば良いと思ったのですが、あっ！手が滑った！あれれ！やっちゃった！と本人苦笑いでしたが、7点で止まり安心の選手と私でした。最後の最後で1点逆転され3位でしたがなんと爽やかな大会だったかと。試合中暑いと愚痴一つ言わず、楽しそうに射っていたのがなによりでした。



集中する森嶋選手（中央）



与えられた環境に感謝

サッカー競技監督 宮本 勇太

「与えられた環境に感謝」をテーマに活動を開始。オンザピッチ（試合の中）では、長所をアピールし、出来るところまで。考える意識（次にどんなプレーになるか）は、フルタイム1分でも気を抜かないと指導。オフザピッチ（試合以外の生活面）では、全員とコミュニケーションをとる、チームの雰囲気作りを徹底した。その結果、自ら戦術ミーティングを選手間で実施。試合中에서도少ない機会だったが、話し合いを行い、場面に応じポジションを修正することが見られた。私からの選手への指導は、勝負に対する逃げのプレーやマーク等の修正の指示は強く、攻撃に関してはある程度自由にさせた。準決勝の東京戦後、数年後全国障がい者スポーツ大会が開催となる福井県のサッカー協会関係者より、メンタリティーとイニシアチブの質に関し、試合は敗れたが評価を頂いた。大会結果は3位入賞となったが手応えを感じた大会となり、悔しがっている選手が数名いた。私としては、バックで支えてくれた関係者たちの力があつた結果だと思っています。そして「与えられた環境に感謝」は私が一番感じなきゃいけないと今もこれからも強く思っています。みなさん本当にご声援ありがとうございました。



3位入賞のサッカーイレブン



井上副市長に選手宣誓をする宮崎選手(左)赤沼選手(右)



開会式 札幌市選手団入場行進



解団式



団旗返還をする浅香会長と旗手岸川選手

クラブ会員を募集しております

当協会では、現在約30のクラブが熱心に活動しています。
現在入会者を募集している10クラブを紹介しますので、会員同士の交流を深めながら、スポーツの楽しさや素晴らしさを実感してみませんか。皆さんの入会をお待ちしております。

肢 体

クラブ名	アーチェリークラブ	アーチェリー
連絡方法	電話: (011) 784-3266/FAX (011) 784-3266 携帯: 090-3779-8228	
入会条件	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳を所持する方 ・年齢制限 なし ・送迎なし 	
会費の有無	年 / 3,600円程度	
活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・場所 札幌市身体障害者福祉センター体育館 札幌市東区体育館/札幌市中央体育館 	

肢 体

クラブ名	水泳教室ラブリー	水泳
連絡方法	電話: (011) 591-9725/FAX (011) 591-9725 メール: a.0106.masako@ezweb.ne.jp	
入会条件	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳を所持する方 ・年齢制限 なし ・シャワー、サウナなど自分でできない方は介護者が必要 ・送迎なし 	
会費の有無	年 / 7,000円程度	
活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・場所 平岸プール ・毎週木曜日 18時～18時50分(月4～5回) ・12月、1月は休み(12月は平岸プールの休館) ・先生(2名)の指導のもと、リハビリを兼ねた初心者の方から50m完泳の方まで幅広く水泳を楽しみながら心身を鍛え、友情の輪を広げる。 ・会員数 13名 	



アーチェリー



ゲートボールクラブ

肢 体

クラブ名	アクティブ24	卓球
連絡方法	電話: (090) 8709-3664	
連絡方法	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球に興味のある方、上達したい方 ・車イス歓迎 ・初心者歓迎 ・送迎なし 	
会費の有無	年 / 4,000円程度	
活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市身体障害者福祉センター卓球室で活動 ・毎週火曜日 18時～20時30分 毎月第1、第3日曜日 13時～17時30分 ・大会の開催及び参加 	

肢 体

クラブ名	札幌身体障害者パークゴルフクラブ	パークゴルフ
連絡方法	電話: (011) 704-2717/FAX: (011) 731-1235	
入会条件	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住 ・身体障害者手帳を所持する方 ・各分会に所属 ・札幌市身体障がい者スポーツ協会の会員 	
会費の有無	年 / 2,000円程度	
活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市内近郊のパークゴルフ場 ・月1回第1日曜日 月例会 ・5月上旬～10月下旬 	

聴 覚

クラブ名	中失協ゲートボール部	ゲートボール
問合せ先	札幌市中途失聴・難聴者協会	
連絡方法	FAX: (011) 644-2628	
入会条件	<ul style="list-style-type: none"> ・スティックを持って歩ける方 ・年齢制限 なし ・必要な道具の予備あり ・一度見学に来てください 	
会費の有無	年 / 1,000円程度	
活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・場所 札幌市身体障害者福祉センター体育館 ・週2回 (月・木曜日) ・練習後は、部屋を借りてコーヒーを飲みながら交流を深めている ・行事としては、食事会、1泊旅行あり 	

聴 覚

クラブ名	札幌デフバドミントンクラブ	バドミントン
連絡方法	FAX(011)765-3062 メール:ishii-mmm@ceres.ocn.ne.jp	
入会条件	・年齢制限 なし ・年会費は6,000円(会費のみ)程度 ・フリー会員は1回400円 ・障害の種類に制限はありませんが、ほとんどの会員は、聴覚障害を持っています	
活動内容等	・場所 札幌市身体障害者福祉センター体育館 ・毎週水曜日 18時～20時45分 又は第4土曜日 18時～20時45分(予定日)	

聴 覚

クラブ名	札幌ろうパークゴルフクラブ	パークゴルフ
連絡方法	FAX(011)854-8137 メール:sirohige@cream.plala.or.jp	
入会条件	・ろうあ者	
会費の有無	年 / 2,000円程度	
活動内容等	・総会 ・春季パークゴルフ交流大会 ・秋季パークゴルフ交流大会 ・新年会	

視 覚

クラブ名	札幌視覚障害者水泳友の会(かっぱの会)	水泳
連絡方法	電話:(090)9512-8057/FAX(011)825-4167 メール:hearts-ishi@ex.me-h.ne.jp	
入会条件	正規会員(視覚障がい者) ①視覚障がい者で健康上問題がないこと ②ヘルパーの利用を含めて、自力で通えること 支援会員(健常者のボランティア) ①月に4回程度参加できること ②水泳が出来る出来ないは問わない	
会費の有無	年 / 24,000円程度(正会員のみ) 支援会員は無し	
活動内容等	場所:平岸プール(豊平区平岸5条14丁目) 日時:毎週火曜日 18～20時(12月は除く) 内容:前半は自由練習、後半はコーチによる指導 特徴:健常者の介助により、視覚障がい者が水泳を楽しみ、技術を取得。技術や体力に応じてグループに分けて行う。	

視 覚

クラブ名	札幌ファイターズ	グランドソフトボール
連絡方法	電話:(011)563-3003/FAX(011)563-3003 メール:funa1102-far@jcom.home.ne.jp	
入会条件	・入会条件なし ただし選手として試合に出場する場合は身体障害者手帳(視覚障害)が必要 ・送迎なし ・年齢制限なし	
会費の有無	年 / 6,000円程度	
活動内容等	・5月～9月の間で月2回程度日曜日に活動 全国障害者スポーツ大会の正式種目で、例年6月に東北・北海道地区予選会有り ・10月～4月適宜室内で練習、年1度年末に納会を行い、親睦を深める ・視覚障害者の団体競技で、唯一屋外の競技外で思いっきり走り回ってみませんか?	

肢体不自由児

クラブ名	サッポロペンギンクラブ	水泳
連絡方法	電話:(011)816-5870/FAX(011)816-5870	
入会条件	・身体障害者手帳を所持している肢体不自由児の小学生以下の子供 ・親子一緒に参加できること(水着着用) ・健康で医師の許可がある者 ・大小便の管理ができること ・初回4回の体験教室を終了したもの	
会費の有無	年 / 22,000円程度	
活動内容等	・場所 平岸プール ・土曜日 15時45分～17時15分(年間33回程) ・楽しみながら、親子一緒に肢体不自由児の水遊び 水慣れを通しての正会員募集 ※ホームページ有	

＝ お申込みについて ＝

興味のあるクラブへのお申込み又は詳細を知りたい方は、「連絡方法」の欄に記載されている方法(電話、FAX、メールのいずれか)で直接連絡をして下さい。
個人情報の保護のため、連絡先の個人名は控えさせていただいておりますので、お問い合わせの際は「〇〇クラブの件で」とお伝え下さい。

クラブ活動をはじめにあたり、準備しなければならない物や持参する物等、わからないことがあれば尋ねてみてください。
どんな雰囲気かなど、聞いてみるのもいいですね。

まずは、見学だけでもいかがでしょうか。





平成25年度初級障害者スポーツ指導員 養成講習会を開催



11月9日(土)、10日(日)、16日(土)の3日間の日程で、札幌市身体障害者福祉センターにおいて初級障害者スポーツ指導員養成講習会が開催されました。今年度は17名が様々な目的や動機を持って受講されました。今後の障がい者スポーツの良き理解者、指導者として活躍されることを期待しています。



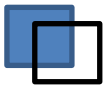
開講式 緊張の面持ちの受講者17名



慣れない実技(STT)に奮闘する受講者



修了証書を授与される下野さん



アジアユースパラ競技大会マレーシア2013

～富樫航太郎(15歳)選手が水泳で金メダル3個獲得～

平成25年10月26日(土)～30日(水)の間、マレーシアで開催された「アジアユースパラ競技大会」で札幌市手稲区在住(札幌市立星置中学校)の富樫選手は水泳競技5種目に出場し、見事金メダル3個を獲得しました。

この大会は、アジア地域の14歳から21歳(競技によって多少異なる)までのユース選手に国際大会参加の機会を与える目的で行われる総合競技大会です。

第1回は2003年に香港で、第2回は2009年に東京で開催され、29ヶ国・地域から805名の選手役員が参加しております。

今回のマレーシア大会では、日本から陸上競技、バドミントン、ボッチャ、ゴールボール、水泳、車椅子バスケットボールの6競技に、87選手が出場しました。



出発前に浅香会長に出場報告する富樫選手

今大会を振り返って

アジアユースパラゲームズ2013水泳代表 富 樫 航 太 郎

私は今回マレーシアで開催された、アジアユースパラゲームズ2013に水泳の代表として参加させて頂きました。この大会は私にとって初めての国際大会だったので緊張しましたが、今になってはあつという間だったなとつくづく感じています。

私はこの大会で100m自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、400m自由形、400mリレーの5種目に出場して100m種目3つで金メダルを獲得することができました。しかしすべてが納得するレースができたわけではありません。

特に100m自由形は、中国の選手と13秒もの差をつけられて全体の2位でフィニッシュ。私のベストも出ずに、金メダルを取ったことに私はとても悔しかったです。

最終日のリレーではアンカーを務めさせていただきました。しかし、まさかの私のフライングで失格。チームの皆さんにはとても迷惑をかけてしまいました。

これは、私の練習不足です。しかし、これを踏み台にして伸びることができると思いますし、まだまだタイムを伸ばすことができると思います。

なぜなら、自分の泳ぎはまだまだ修正するところがあるからです。これを直すには、普段からコツコツ練習をしていくしかないと思います。

今回の大会で金メダルを取ったから喜ぶのではなく、この国際大会を通じてどう自分を伸ばすか、いわばこの大会がスタート地点だと思います。生意気ですが、自分はまだまだ伸びると思うからこんなことがいえるのだと思います。

1年後には、韓国でアジアパラリンピックがあります。まだまだ基準タイムには遠いですが、ゴールはパラリンピックで金メダルを獲得すること。その実現には時間がかかるかもしれませんが、毎日コツコツ練習を積み重ねることが私にとって最重要なことです。

最後に札幌市障がい者スポーツ協会様応援ありがとうございました。

賛助会員ご加入ありがとうございました。



◆ 個人

平成25年7月1日～平成25年10月31日 受付順

(敬称略)

加藤 丈 詞	山崎まゆみ	佐賀 弥 生	仁 科 啓 孝	仁 科 敬 子	佐藤 紀 子	彦坂 歌 子	安田 泰 次
中村 文 壽	小林 麻 里	佐藤 陽 子	高橋 高 志	櫻井 文 夫	三谷 幸 吉	加藤 廣 信	大竹 拓
清杉 政 敏	伊藤 千 代	渡辺 覚	佐藤 雅 之	坂 知 子	満田 つもる	三浦 淳	伊藤 孝 之
松田 幸 治	松田 真 紀子	舟崎 隆	長田 弘 幸	工藤 喜代美	佐藤 哲 男	加賀谷 アイ	鈴木 孝 芳
渡辺 幾 子	吉田 ルミ	東 健 治	計 良 朝子	一戸 瞬 治	加藤 浩 子	平林 由香里	西川 ひろみ
前田 雅 子	小澤 英 子	佐々木 達次	鈴木 幹 夫	佐々木 浩一郎	近藤 富美子	源 新 恭 子	佐藤 絹 子
菊地 大 志	後藤 伸 司	後藤 有 子	千葉 秀 代	川上 重 子	大江 卓	寺田 正 信	小林 俊 勝
葦本 祐 二	花野 芳 幸	柳井 國 雄	荒 ひろみ	氣境 小夜子	立島 正 洋		

◆ 団 体

平成25年7月1日～平成25年10月31日 受付順

(敬称略)

札幌肢体不自由児者父母の会	株式会社 エムワイコーポレーション	有限会社 安藤プリント
サッポロペンギンクラブ	札幌ろうあボウリングクラブ	陸上クラブJ・T・R
新弘設備工業株式会社	株式会社 ダンテック	株式会社 ラ・ウィル
医療法人社団 小原眼科医院	財団法人 さっぽろシュリー	ミズノ(株)北海道営業所
札幌市身体障害者アーチェリー協会	札幌市身体障害者パークゴルフクラブ	央幸設備工業株式会社
札幌ろうゲートボールクラブ	札幌特連バスケットボールクラブ	FID札幌すずらん卓球
株式会社 結び屋	北海道ボッチャ協会	札幌視協ボウリングクラブフレンドリーアイ
札幌聴力協会バドミントンクラブ	ヤマト卓球株式会社	社会福祉法人 札幌市福祉事業団
札幌水泳協会	株式会社エムケ中田商会	北海道コカ・コーラボトリング株式会社 札幌西事業所
北海道ライナー	ドリームボッチャ札幌	NPO法人 工房ウディートイズ
株式会社スポーツショップキタザト	札幌卓球連盟	日本身体障害者団体連合会 東北・北海道収益事業所
ハンディキャップテニスクラブ	地崎商事株式会社	札幌陸上競技協会

(平成24年4月1日～10月31日まで)

・個人会員	153件	377,000円
・法人会員	49件	300,000円
・加入合計額	202件	677,000円

スポーツ・レクリエーションの振興を図り、障がい者の福祉の向上に寄与するという本協会の活動にご賛同いただきありがとうございます。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

今後とも、障がい者スポーツの振興に努力してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

スズポの伝言板

今年の春に札幌市障がい者スポーツ協会のマスコットキャラクターとして誕生した「スズポ」です。これから、障がい者スポーツの普及のために頑張りますのでよろしくお願いいたします。

大会用のポスターやチラシ、ホームページ等で見かけたら思い出してください。



§ 全国障害者スポーツ大会に出場した選手の皆さんは、大会に備えコーチ陣の熱心な指導の下で、強化練習に励んできました。その甲斐もあり、しっかりと練習の成果を出し切り、札幌市の代表として誇りを持って精一杯プレーしました。

また、東京都職員や大会関係者の「おもてなし」の心にも触れたほか、他都市の選手やサポートボランティアとの交流を深め、楽しい思い出をたくさん持ち帰りました。

84名の札幌市選手団の皆さんお疲れ様でした。

追伸 来年は11月1日(土)～3日(月・祝)の3日間、長崎県において開催されます。

大会愛称は「長崎がんばらんば大会」です。

§ スイスのハインツ・フライさんは、「障がいのない人はスポーツをした方がよいが、障がいのある人はスポーツをしなければならない」と言ってます。

ご存知の方も多いと思いますが、車椅子マラソンの世界記録保持者であり、北京パラリンピックでは自転車競技で金メダルを獲得するなど、50歳を過ぎた今もアスリートとして活躍しています。

今号では、クラブの紹介をしておりますが、スポーツを身近なものとして今から始めてみてはいかがでしょうか。